

農林研究団地一般公開機関別の主な行事予定

農林研究団地無料循環バス 南回りエリア

バスルート ⑦農林水産技術会議事務局筑波事務所→⑧食と農の科学館→⑨動物衛生研究所→⑩農業環境技術研究所→⑪森林総合研究所→⑫農業環境技術研究所→⑬動物衛生研究所→⑭食と農の科学館→⑮農林水産技術会議事務局筑波事務所

食と農の科学館で公開

食と農の科学館

農林水産省が所管する独立行政法人の研究等における、最新の研究成果や農林水産技術などを広く理解して頂けるよう紹介している常設の展示館です。
また、当館内にある農業技術発達資料館では、農作業の用具や機械に関する展示を行っています。

●農研機構 中央農業総合研究センター

中央農業総合研究センターが取り組んでいる研究の内容をクイズで紹介します。筑波農林研究団地無料循環バス運行で、環境にやさしいバイオディーゼルの燃料で走るマイクロバスを、筑波事務所発(南回り)で4往復運行する予定です。

●農研機構 作物研究所

作物研究所では、稲、大麦、小麦、大豆、サツマイモ、ゴマなどの品種改良と、栽培や品質に関する研究を行っています。今年の公開では、当所が開発した新品種を中心に紹介します。当所が開発した福新品種「あきだわら」のおにぎり、サツマイモ新品種「ひめやか」の焼き芋などを試食・評価していただきます。

●農研機構 野菜茶業研究所

野菜の栽培技術や品種についての研究成果を展示・説明します。また、当研究所で開発したお茶の試飲(おみやげもあります)、あのみり(ナス)のプレゼントがあります。

●農研機構 畜産草地研究所

畜産草地研究所で行っている飼料自給率向上に向けた種々の取り組みなどについて紹介します。

各機関で公開

●農研機構 動物衛生研究所

「動物を衛(まもる) ヒトを衛(まもる)」をテーマに、「展示パネルと実演による研究紹介」、「体験コーナー(家畜の健康診断をしてみよう)と(電子顕微鏡で病原体を観察してみよう)」などを行います。休憩コーナーもあります。
●電子顕微鏡での病原体観察体験は、予約定員制です。
●病原体観察体験のご予約は4月12日(月)から電話で承ります。

●農業環境技術研究所

「未来につなげよう 安全な農業と環境」をテーマに開催します。見てさわって、楽しみながら、温暖化や生物多様性のことが分かります。

- 展示・実演・体験 / 「外来植物とどうつきあうか—リスクと利用—」「タンポポ鑑定団」「生命の巨大系統樹」「農地の炭素と温暖化」「活性炭で水をキレイにする」「土のDNA診断」
- 農業環境インベントリ—展示館 / 「地球をつくる—土・昆虫・微生物—」
- ミニ講演 / 「身近な鳥が絶滅する?—明らかになった鳥類の減少—」「(10:30~11:30)」「温暖化とその影響—日本のコメ生産を中心に—」「(11:00~11:40)」「温室効果ガス削減のために農業ができること」「(11:30~11:40)」
- 最新研究成果紹介 / ポスター—展示 ※詳細はWebサイトで(<http://www.niaes.affrc.go.jp/>)

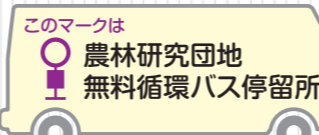
●森林総合研究所

- 森林・林業・木材産業・林木育種事業に係る研究の成果を紹介します。
- 施設見学 / 林業機械デモ、集成材の引っぱり強度実験等
1回目 10:30~11:30 2回目 13:30~14:30
- 樹木園見学 / 専門の研究者が樹木を解説しながら案内します。
- 森と人をつなぐ談話会 / 15:00~15:45
- 生物多様性研究棟「もりの展示ルーム」公開
- 体験コーナー / スギ材で作ったサイコロで遊ぶコーナー、木のバッジ作り
- プレゼント / 苗木、マツボックリ等



●農林水産技術会議事務局筑波事務所

筑波農林研究団地の総合案内を行います。また、各研究所等の研究成果などのパネル展示を行います。当所では、筑波農林研究団地無料循環バスの南回り北回りが接続し、科学技術週間無料循環バスも停車しますので、乗り継ぎに便利です。約100台分の駐車場がございますので、ご利用下さい。



農林研究団地無料循環バス 北回りエリア

バスルート ⑦農林水産技術会議事務局筑波事務所→⑥農業生物資源研究所(本部地区)→⑤農村工学研究所・食品総合研究所・農業者大学校→④果樹研究所・花き研究所→③種苗管理センター→②農業生物資源研究所(大わし地区)→①国際農林水産業研究センター→⑧農業生物資源研究所(本部地区)→④農村工学研究所・食品総合研究所・農業者大学校は、①国際農林水産業研究センター方面行きのみ停車します

各機関で公開

●農業生物資源研究所

「生命科学の不思議 きてみて!ふれて!」をテーマに、下記の会場で開催します。<本部地区会場>
①渡辺子組換え研究の紹介②イネゲノム研究の紹介③もみすりや糠抜き等体験コーナー④根粒ロジアンルーレット—根粒を観察しよう⑤ジーンバンクの紹介、種子生産作業体験⑥ミニ講演会のスタンプラリー参加者、アンケート協力者にプレゼントを用意。

●農研機構 農村工学研究所

<大わし地区会場>
①昆虫・動物関係の研究紹介②カイコや実験昆虫の展示③実体顕微鏡で受粉の観察④スズメバチの巣から作ったフィルムなどの展示⑤蛍光顕微鏡で作ったウェディングドレスなどの展示⑥ミニ講演会のスタンプラリー参加者、アンケート協力者にプレゼントを用意。恒例の精製品の展示販売もあります。

●農研機構 農村工学研究所

「探検!発見!農村の宝もの」をテーマに、最新研究成果の紹介や楽しい科学実験等を行います。また、例年実施している「ミニ講演会」も行います。
<主な企画>
●初登場:農村景観3Dドームシアター—見学(会場の都合により、人数限定)
●田んぼの魚と遊ぼう!
●野良の草花観察ツアー
●温室の中の見えない風の流れを見よう!(シャボン玉有り、風車プレゼント)
●農工研スタンプラリー制覇で「ミトマト栽培セット」をゲットしよう!
※詳細はWebサイトで(<http://nkk.naro.affrc.go.jp/>)

●農研機構 食品総合研究所

食品研究の最新線をわかりやすく紹介します。食品の抗酸化性、リンゴの糖度を非破壊で敬作する体験コーナー、日持ちのよいトマトの話などを紹介する他、「エゴチャット」による食品クイズ、十割そばの試食コーナー、米粉パンの試食もありません。

●農研機構 農業者大学校

農業者大学校は、先端技術や先進的な経営管理手法を身につけた、トップクラスの農業経営者を育てる学校です。教育の特色やカリキュラム、施設、学生生活、就業支援などを紹介します。この機会に見学してみませんか。学校説明会 / 第1回 10:30~、第2回 14:00~

●農研機構 果樹研究所

「くらしを彩る(いろどる)花とくだもの」をテーマに花き研究所と共催で行います。当所で育成したクリ「ぼろたん」やナシ「あきづき」などの品種の紹介、地球温暖化の果樹に対する影響や果樹の病気や害虫の防除、果物の健康機能性の研究、高品質な果実の安定供給などの研究成果の展示を行います。また、園芸相談、接ぎ木の実際、ミニ講演会、研修制度の紹介、クイズラリーを行います。クイズラリーの参加者には、プレゼントがありますので是非お越し下さい。

●農研機構 花き研究所

「くらしを彩る(いろどる)花とくだもの」をテーマに果樹研究所と共催で、①「バラの特集」として「バラについてのいろいろな知識や話題をパネルや実物で展示、②花の栽培についての園芸相談、③サイエンスカフェ「花き研究所と気軽に話そう!」(14:00~16:00 事前申込不要、出入り自由)、④ミニ講演会を行います。また、クイズラリー参加者には、花の苗をプレゼントに用意しています。

●種苗管理センター

「種苗」についてもっと知っていただくために、多彩なコーナーを設けています。展示コーナーでは、新しい品種として登録された植物、登録された品種の権利を守る品種保護Gメンの活動、種苗管理センターで生産しているいろいろなじゃがいもを紹介します。体験コーナーでは、野菜苗の鉢上げに挑戦できます。試食コーナーでは、カラフルなフレンチフライで、じゃがいものおいしさを実感してください。アンケートやクイズに答えていただいた方のために、トマトの苗やじゃがいもなどをご用意し、皆様のお越しをお待ちしております。

●国際農林水産業研究センター

「世界の食料・環境問題の解決を目指して」をテーマに、JIRCASで取り組んでいる国際共同研究や研究成果を紹介します。研究担当者による成果ポスターの紹介、ミニ講演会の他、エビ研究、地球温暖化研究、アフリカについての研究、世界各地のお茶の試飲、タイ食品の展示などを行います。この他、エビ研究施設の見学、熟果実の試食があります。見学終了後は、金魚すくいも楽しめます。記念品として、ハイビスカスの苗、観音用バインの苗などをご用意しております。

農林研究団地無料循環バス 南回りエリア

バスルート ⑦農林水産技術会議事務局筑波事務所→⑪畜産草地研究所→⑫森林総合研究所→⑬畜産草地研究所→⑮農林水産技術会議事務局筑波事務所

食と農の科学館で公開

食と農の科学館

農林水産省が所管する独立行政法人の研究等における、最新の研究成果や農林水産技術などを広く理解して頂けるよう紹介している常設の展示館です。
また、当館内にある農業技術発達資料館では、農作業の用具や機械に関する展示を行っています。

●農研機構 中央農業総合研究センター

中央農業総合研究センターが取り組んでいる研究の内容をクイズで紹介します。環境にやさしいバイオディーゼルの燃料で走るマイクロバスで農場・施設をご案内します。

●農研機構 作物研究所

作物研究所では、稲、大麦、小麦、大豆、サツマイモ、ゴマなどの品種改良と、栽培や品質に関する研究を行っています。今年の公開では、当所が開発した新品種を中心に紹介します。当所が開発した小麦品種「ユメシホウ」と高βグルカン含量大麦品種「ビューファイバー」で焼きあげたパン、こま新品種を使ったクッキーを試食していただきます。

●農研機構 野菜茶業研究所

野菜の栽培技術や品種についての研究成果を展示・説明します。また、当所で開発したお茶の試飲を行います(おみやげもあります)。

●国際農林水産業研究センター

「世界の食料・環境問題の解決を目指して」をテーマに、JIRCASで取り組んでいる国際共同研究や研究成果を紹介します。食と農の科学館で研究成果の展示を行います。

各機関で公開

●農研機構 動物衛生研究所

「動物を衛(まもる) ヒトを衛(まもる)」をテーマに、「展示パネルと実演による研究紹介」、「体験コーナー(親子で楽しむ科学工作)」などを行います。

●農研機構 畜産草地研究所

「地球温暖化とむきあう畜産技術」をテーマに、畜産と地球温暖化の関係や畜産が出す温室効果ガスを低減する技術について解説、実験・実演を行います。また、その他の分野の企画として「豚肉の元の姿を見てみよう」「畜草研サイエンスカフェ」、さらに体外受精の観察、飼料自給率向上につながる技術を紹介し、恒例の動物ふれあい広場もお楽しみ!

●森林総合研究所

- 森林・林業・木材産業・林木育種事業に係る研究の成果を紹介します。
- 施設見学 / 林業機械デモ、集成材の引っぱり強度実験等
1回目 10:30~11:30 2回目 13:30~14:30
- 樹木園見学 / 専門の研究者が樹木を解説しながら案内します。
- 森と人をつなぐ談話会 / 15:00~15:45
- 生物多様性研究棟「もりの展示ルーム」公開
- 体験コーナー / スギ材で作ったサイコロで遊ぶコーナー、木のバッジ作り
- プレゼント / 苗木、マツボックリ等



●農林水産技術会議事務局筑波事務所

「未来につなげよう 安全な農業と環境」をテーマに開催します。
●実験 / 「色で見る」土の調査体験 簡単な実験を体験していただきます。
●展示・実演 / 「生命の巨大系統樹」 多様な生物の世界を実感してください。
●最新研究成果紹介 / ポスター—展示を見ながらクイズに挑戦していただきます。答えていただいた方には、もちろん記念品をプレゼントします。
※詳細はWebサイトで(<http://www.niaes.affrc.go.jp/>)

●農林水産技術会議事務局筑波事務所

筑波農林研究団地の総合案内を行います。また、各研究所等の研究成果などのパネル展示を行います。当所では、筑波農林研究団地無料循環バスの南回り北回りが接続し、科学技術週間無料循環バスも停車しますので、乗り継ぎに便利です。約100台分の駐車場がございますので、ご利用下さい。

農林研究団地無料循環バス 北回りエリア

バスルート ⑦農林水産技術会議事務局筑波事務所→⑤農村工学研究所・食品総合研究所・農業者大学校→④果樹研究所・花き研究所→③種苗管理センター→②農業生物資源研究所(大わし地区)→①国際農林水産業研究センター→⑧農業生物資源研究所(本部地区)→④農村工学研究所・食品総合研究所・農業者大学校は、②農業生物資源研究所(大わし地区)方面行きのみ停車します

各機関で公開

●農研機構 農村工学研究所

「探検!発見!農村の宝もの」をテーマに、最新研究成果の紹介や楽しい科学実験等を行います。また、例年実施している「ミニ講演会」も行います。
<主な企画>
●初登場:農村景観3Dドームシアター—見学(会場の都合により、人数限定)
●田んぼの魚と遊ぼう!
●野良の草花観察ツアー
●温室の中の見えない風の流れを見よう!(シャボン玉有り、風車プレゼント)
●農工研スタンプラリー制覇で「ミトマト栽培セット」をゲットしよう!
※詳細はWebサイトで(<http://nkk.naro.affrc.go.jp/>)

●農研機構 食品総合研究所

食品研究の最新線をわかりやすく紹介します。食品の抗酸化性、リンゴの糖度を非破壊で敬作する体験コーナー、日持ちのよいトマトの話などを紹介する他、「エゴチャット」による食品クイズ、米粉パンの試食もあります。

●農研機構 農業者大学校

農業者大学校は、先端技術や先進的な経営管理手法を身につけた、トップクラスの農業経営者を育てる学校です。教育の特色やカリキュラム、施設、学生生活、就業支援などを紹介します。この機会に見学してみませんか。学校説明会 / 第1回 10:30~、第2回 14:00~

●農研機構 果樹研究所

「くらしを彩る(いろどる)花とくだもの」をテーマに花き研究所と共催で行います。当所で育成したクリ「ぼろたん」やナシ「あきづき」などの品種の紹介、地球温暖化の果樹に対する影響や果樹の病気や害虫の防除、果物の健康機能性の研究、高品質な果実の安定供給などの研究成果の展示を行います。また、園芸相談、接ぎ木の実際、リンゴジャムの試食(数量限定)、研修制度の紹介、クイズラリーなどを行います。クイズラリーの参加者には、プレゼントがありますので是非お越し下さい。

●農研機構 花き研究所

「くらしを彩る(いろどる)花とくだもの」をテーマに果樹研究所と共催で行います。①「バラの特集」として「バラについてのいろいろな知識や話題をパネルや実物で展示、②花の栽培についての園芸相談、③誰でも簡単!フワフワアレンジメントを行います(午前中のみ)。クイズラリー参加者には、花の苗をプレゼントに用意しています。

●種苗管理センター

「種苗」についてもっと知っていただくために、多彩なコーナーを設けています。展示コーナーでは、新しい品種として登録された植物、登録された品種の権利を守る品種保護Gメンの活動、種苗管理センターで生産しているいろいろなじゃがいもを紹介します。体験コーナーでは、野菜苗の鉢上げに挑戦できます。試食コーナーでは、カラフルなフレンチフライで、じゃがいものおいしさを実感してください。アンケートやクイズに答えていただいた方のために、トマトの苗やじゃがいもなどをご用意し、皆様のお越しをお待ちしております。

●農業生物資源研究所

<大わし地区>
「生命科学の不思議 きてみて!ふれて!」をテーマに開催します。
①先端研究の紹介②蛍光顕微鏡で作ったウェディングドレスなどの展示③生きたカイコや実験昆虫の展示④まゆを使った体験コーナー⑤クイズや実験など
※アンケートやクイズに答えてくれた方にプレゼントを用意しております。

総合案内

農林水産技術会議事務局筑波事務所 【問い合わせ029-838-7208・7229】